

《コース専門教育科目 コース専門基礎科目》

科目名	算数科教育法				
担当者氏名	野路 義幸				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期

《授業の概要》

小学校における算数教育をどのように展開していけばいいのかを学び、そのために必要な指導法を習得することを目的とする。

授業ではまず教材研究を行う。指導する内容をしっかりと理解し、指導するための留意点などに自ら気付くことが出来るようにする。続いて、指導案の作り方・板書計画について考える。そして、それらに基づいた模擬授業を行っていく。

《授業の到達目標》

子どもの能力を高める筋道や教師の役割が指導案に示すことができる。

対話を生かし、模擬授業を楽しく行うことができる。

《成績評価の方法》

模擬授業	40%
課題や小レポート	40%
授業態度など平常点	20%

《テキスト》

文部科学省『小学校学習指導要領解説 算数編』

《参考図書》

授業時に資料を配布する

《授業時間外学習》

予習として、指示した資料を授業前に目を通す必要がある。また、授業の内容をまとめる課題を復習として指示する場合がある。また、授業外の時間にグループで打ち合わせや提示資料の作成を求めることもある。復習として・府内で行われている教育研究会の機会をとらえて参加する。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	1	オリエンテーション
2	2	算数科の目的と内容
3	3	算数的活動
4	4	各学年の内容の研究：小学1年生・2年生
5	5	各学年の内容の研究：小学3年生・4年生
6	6	各学年の内容の研究：小学5年生・6年生
7	7	算数の指導案と板書計画
8	8	模擬授業の準備：指導内容について
9	9	模擬授業の準備：指導案・板書計画の作成について
10	10	模擬授業の準備：教材の作成について
11	11	模擬授業（1）数と計算領域
12	12	模擬授業（2）量と測定領域
13	13	模擬授業（3）図形領域
14	14	模擬授業（4）数量関係領域
15	15	まとめ